

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	胸椎後縦靭帯骨化症に対する後方進入前方除圧固定術と後方除圧固定術の手術成績の比較
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
2000年1月から2020年12月の間に新潟大学医歯学総合病院において胸椎後縦靭帯骨化症に対して後方進入前方除圧固定術もしくは後方除圧固定術を施行した20歳以上の症例を対象とします。	
③概要	
胸椎後縦靭帯骨化症は症状が重篤で手術適応になることが多いですが、手術成績不良や術後合併症が問題になることも多い疾患です。手術技術や器械の進歩に伴い様々な手術法が開発され、行われてきておりますが、未だに術式選択について明確な基準はありません。これらを解決するためには臨床研究が不可欠ですが、稀少疾患であるために各施設の症例数が少なく研究が進んでいないのが実状です。そこで今回は多施設共同研究により、十分な症例数で胸椎後縦靭帯骨化症の手術成績を検討することにいたしました。	
④申請番号	2020-0450
⑤研究の目的・意義	後方進入前方除圧固定術と後方除圧固定術の手術成績を多施設研究にて検討すること。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2026年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている胸椎後縦靭帯骨化症に対する手術治療を受けた患者さんの病歴、画像検査結果を利用させていただきます。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、併存症、筋力などの身体所見、治療内容）、画像検査結果
⑨利用する者の範囲	新潟大学 整形外科教室
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	本学：新潟大学 整形外科 専任助教 澁谷洋平
⑪お問い合わせ先	所属：新潟大学整形外科 氏名：澁谷洋平 Tel：025-227-2272 E-mail：shib0919@yahoo.co.jp